

清水エスパルス選手よりメッセージ

静岡市と清水エスパルスは、子どもへの虐待のない社会を目指し、子ども虐待防止「オレンジリボンキャンペーン」を展開しています。清水エスパルス選手のうち、お父さんがいらっしゃる各選手から、子育てに関するメッセージを伺いました。



MF.16 西澤 健太

子育てには、子ども同士の繋がり以上に、親同士の繋がりが大切だと感じています。悩みを溜め込まず、吐き出す場も時には必要です。子どもたちは親の顔をよく見ているので、無理した笑顔ではなく、心からの笑顔を子どもたちに向けられるようにしたいです。



DF.50 鈴木 義宣

子どもには、のびのび育て欲しい。色々な事に興味を持ち、行動し、そこから学びを得て欲しいです。親である自分たちが、その手助けを出来れば良いと思います。たくさんコミュニケーションを取りながら、家族みんなで成長していけるようにしたい。

あなたしか気づいてないかも そのサイン

※令和5年度「オレンジリボン」児童虐待防止推進キャンペーン「標語募集 最優秀作品」

子ども虐待は未然に防ぐことが第一ですが、それが困難な場合は、できるだけ早く発見し、対応することが必要です。



こんな子どもはいませんか？

- 不自然なケガをいくつもしており、手当が十分ではない。
- 警戒心が強く、手を上に挙げただけで身構える。
- 身体接触を異様に嫌がる。
- おびえていたと思ったら急に態度を変え、友達に過度な暴力を振るう。
- 親という時にオドオドし、表情が乏しい。
- 季節にそぐわない服装をしていたり、衣服や身体が非常に不潔である。
- 下校時刻を過ぎても、家に帰りがたらない。
- 保育園・学校等に理由がはっきりしない欠席が多い。
- 性的なことに過度に興味を示す、あるいは不安を表す。



こんな家族はいませんか？

- 子どもへの対応が、ハラハラするほど乱暴である。
- 昼夜問わず子どもの泣き声、謝る声が聞こえる。
- 子どもを冷たく扱ったり、他のきょうだいと差別的に扱っている。
- 子どものケガなどについて、不自然な状況説明をする。
- 地域や親族の中で孤立しており、家族の姿が見えない。
- いつも子どもだけで留守番をさせている。

子どもも、
そうだできるよ！



「もしかして？」 ※令和4年度「児童虐待防止推進月間」標語募集 最優秀作品

ためらわないで！ 189 (いちはやく)

あなたの電話で救われる子どもがいます。
相談内容の秘密は守られます。安心してご相談ください。

通話無料
24時間365日受付

児童相談所虐待
対応ダイヤル

いち は や く
189

そのほか、こちらでも相談や連絡を受け付けています

- 児童相談所相談専用ダイヤル ☎0120-189-783
- 児童相談所 ☎054-275-2871
- 葵子育て支援課 ☎054-221-1096
- 駿河子育て支援課 ☎054-287-8675
- 清水子育て支援課 ☎054-354-2429

おともどもも、ひとりで悩みをかかえないで！

親子のための
相談LINE



SHIZUOKA SHIMIZU S-PULSE



S-PULSE
SDGs ACTION
地域と共に未来につなぐ



静岡市オレンジリボン活動 Orange Ribbon

笑顔のために、まず相談。

静岡市と清水エスパルスは、子どもへの虐待のない社会をともに目指します。



オレンジ色のリボンに込められた想い。
それは「子どもへの虐待をなくしたい」という強い気持ちです。

子ども虐待防止 「オレンジリボンキャンペーン」

11月は「子ども虐待防止推進月間」です。全国で様々な取り組みが行われています。静岡市では、子ども虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」を普及させ、一人でも多くの方に子ども虐待防止のために何が出来るのかを考えていただき、すべての子どもが健やかに育つ社会を築ける行動が広がっていくことを目指し、民間（企業・NPO）と協働した啓発活動を行っています。



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

